

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アイランドシティ物流施設新築	階数	地上4F
建設地	福岡県福岡市東区みなと香椎3丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域、22条区域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	6,570 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	
竣工年	2020年5月 予定	評価の実施日	2019年3月20日
敷地面積	17,813 m ²	作成者	権藤 浩
建築面積	12,033 m ²	確認日	2019年3月20日
延床面積	47,150 m ²	確認者	丸梅 由美子



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
②建築物の取組み: 71%
③上記+②以外の: 71%
④上記+: 71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合 福岡市東区に新設される工場・事務所の計画である。高効率設備を採用し省エネ性能に配慮すると共に利用者の快適性向上を図っている。		その他 特になし。
Q1 室内環境 音環境において開口部遮音性能や内装に吸音材を採用し執務者の快適性向上に配慮した。	Q2 サービス性能 階高や壁長さ比率に余裕を持たせた設計でフレキシビリティに配慮した計画とした。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地周囲に緑化を計画し、敷地内環境や景観面に配慮した。
LR1 エネルギー 高効率設備を採用し省エネに配慮した。	LR2 資源・マテリアル 節水器具等を採用し水資源に配慮した。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率削減に配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される